



くのへ

社会福祉法人 九戸村社会福祉協議会

社協だより

みんなおいで!! はまなすっ子広場



主な内容

- 新役員のご紹介…………… P2
- 平成28年度事業報告 …… P3~5
- 平成28年度収支決算報告 …… P6
- 包括支援センター事業実績 …… P7
- インフォメーション …… P8

子育てサロン はまなすっ子広場

子育て中のお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんなどなど、みんなで楽しく触れ合うことができる広場です。

日時 第2・第4水曜日10時~12時

場所 九戸村総合福祉センター

問合せ TEL41-1200

~~気軽に遊びにおいで下さい~~

この広報は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

**九戸村社会福祉協議会
新役員のご紹介**

当協議会において任期満了に伴う役員改選が行われました。平成29年度第1回の定時評議員会において理事8名、監事2名の方が選任され、その後の理事会での互選の結果、会長には木村正樹理事が再任されました。



木村正樹 会長

会長就任に当たって

今年の夏は、梅雨とは無縁のように晴れて日差しは暑く高温な状態が続いております。7月20日発表の東北地方1か月予報でも気温は高く、降水量は多くなると予想されています。村民の皆様におかれましては健康に充分留意されまして、日頃の生活や仕事に頑張ってくださいと存じます。

さて、私こと先の定例評議員会で理事に再任され、その後の理事会にて会長に互選されたところです。2年間の任期中、村の社会福祉に関する問題に精一杯取り組んで参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

昭和30年の国勢調査での九戸村の人口は9900人ありましたが、今年度ついに6000人を割り込みました。原因は色々あるとは思いますが、今後も人口増への期待は見込めないことから、現実として認めざるをえません。村の高齢化率は約40%と超高齢化の状況にあります。このような状況の中で多忙な若者の社会参加を期待し頑張ってもらっても、何か不足感は否めないでしょう。ここは、経験豊かな高齢者の出番です。65才になったから、75才になったからではなく、少しでも体力の続く限り、家事手伝いの間でも、一寸暇があるからでも理由は何でもいいんです。自分がやれることを皆と一緒にやれば、それが社会参加となります。翻って、それが高齢者自身の健康に直結しているものと思いますし、考えることは認知症の予防となっているのです。

九戸村は合併しないことを選択し現在に至っています。今後ともこの村を維持していくために、それ以上に発展させて行く為にも、幼児から高齢者までの社会参加が求められています。皆が健康で明るい社会を目指して頑張ってください。社会福祉協議会も頑張ります。

社会福祉法人九戸村社会福祉協議会役員

任期：平成29年6月22日～平成30年度に関する定時評議員会の終結の時まで

役職名	氏名	所属団体	役職名	氏名	所属団体
会長	木村正樹	有識者	理事	安藤サチ子	九戸村ボランティア連絡協議会
副会長	若山秀一	九戸村民生児童委員協議会	理事	平中昭夫	九戸村身体障害者協会
副会長	中澤哲雄	九戸村老人クラブ連合会	理事	栗谷川洋子	九戸福社会施設長
理事	佐々木トマ	九戸村地域婦人団体協議会	監事	小野寺隆雄	九戸村監査委員
理事	高崎覺志	九戸村議会産業民生常任委員会	監事	高橋治巳	税理士

平成28年度事業報告

6月22日平成29年度第1回定時評議員会が開催され、平成28年度の事業報告ならびに収支決算が承認されました。皆様からご協力いただいた会費及び補助金収入、受託金収入、介護保険収入を財源として様々な事業に取り組みましたので、ご報告いたします。

法人基盤の確立

法人運営事業

当協議会の基盤事業であり、法人の運営の効率化・組織強化を図るとともに、住民の参加と財政基盤の確立を目的として全世帯の加入を推進し、92.4%にあたる世帯より会費のご協力をいただきました。

○一般会費収入 1,335,600円

福祉活動の拠点づくり

総合福祉センター管理運営事業

総合福祉センターでは、デイサービスセンター、ヘルパーステーション、訪問看護ステーション、活動支援センター、高齢者居住部門、当協議会事務局等が業務を実施している他、機能回復訓練室の各機器及びカラオケルームは、デイサービスでの使用時間帯を除いては、広く住民に開放いたしました。

高齢者福祉の充実

地域包括支援センター

二戸地区広域行政事務組合から委託を受け、地域の高齢者や家族、地域住民からの総合的な介護や福祉に関する相談への対応、支援を行うとともに、介護予防ケアプラン作成、介護予防事業の推進を実施。

○平成28年度相談受付件数 682件
○平成28年度ケアプラン作成件数 663件
○平成28年度末サービス提供人数 86名

居宅介護支援事業

対象者の生活機能、健康状態等を把握し、対象者に最もあったケアプランを作成するとともに、それに基づいて指定居宅サービス事業者との連絡調整等を実施。

○居宅介護支援介護料収入 10,832,740円
○平成28年度ケアプラン作成件数 760件
○平成28年度末サービス提供人数 67名

いきがいデイサービス事業

介護予防、介護保険非該当者の村内在住高齢者（概ね65歳以上）の社会的孤立感の解消及び心身機能の向上等を図ることを目的として実施。

○年間延べ利用者人数 1,372名

デイサービス事業

日常生活支援を行い、閉じこもり防止、いきがいづくり、介護度進行の抑制等を目的として、介護予防、介護認定者のデイサービス事業を実施。

○介護福祉施設介護料収入 43,080,416円
○年間延べ利用人数 5,871名

(単位：人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
444	1,228	1,440	1,306	807	646	0

生活管理指導員派遣事業(いきがいヘルパー)

介護予防、介護保険非該当の村内在住高齢者（概ね65歳以上）の日常生活支援を目的として、村からの委託事業として実施。

○延べ派遣人数 24人
○延べ派遣回数 104回

水中ウォーキング

水中で無理のない運動を行うことで体力の維持増進を図り、介護予防を資することを目的として実施。

○週2回開催、年間開催回数 94回
○参加者延べ人数 396名

訪問介護事業(ヘルパー)

介護認定者を対象とし、居宅において家事援助、身体介護、通院介助等日常の生活支援を実施。

○居宅介護料収入 10,323,308円
○年間利用者延べ人数 ・介護予防 94名
・介護保険 186名
○年間派遣回数 ・介護予防 508回
・介護保険 2,684回

高齢者就労推進事業

高齢者が追加的収入を得るとともに、健康を保持し、生きがいをもち、地域社会に貢献することによって、より有意義な生活を送ることができるよう村からの委託をうけ、九戸村シルバー人材センターとともに村内の高齢者の就労推進を実施。

○28年度末シルバー会員数 80名
○28年度受注件数 205件
○28年度受注金額 20,514,430円

地域福祉事業(移動サービス事業)

村内に居住する高齢者等を対象として、病院への通院時で月2回を限度とし、車いす仕様車及びストレッチャー仕様車での移送サービスを実施。

○平成28年度利用者延べ人数 36名



ボランティア活動の強化・推進

ボランティア活動推進事業

村からの委託をうけ、ボランティアの育成を図るとともに、各ボランティア団体活動への支援、各関係機関との連絡調整、企画立案等を行い、ボランティア活動の推進に努めました。介護予防運動を取り入れたふれあいサロン活動も実施いたしました。

○ボランティア登録者数	個人 2 名、団体 16 団体 (233 名)
○災害ボランティア講習会	平成 28 年 8 月 5 日開催 参加者 53 名
○声の広報朗読ボランティア	延べ 84 名 (中高生・一般)
○地域ごとふれあいサロン 4 ヶ所	延べ 29 回開催
○地域ふれあいサロン	7 月 21 日 上北郡六ヶ所村 参加者 40 名
○給食サービス配達ボランティア	延べ 26 名 461 食配達
○デイサービスボランティア	延べ 62 名
○福祉バザー・ガレージセール	年 2 回開催 ボランティア延べ 76 名参加
○子育てサロン	年 24 回開催 参加親子延べ 64 組・147 名参加 ボランティア延べ 43 名
○ふれあい交流会	年 3 回開催 ボランティア 9 名、参加者 53 名

高齢者福祉ネットワーク活動の推進

ヤクルト給付事業

ひとり暮らし老人に定期的にヤクルトを給付することにより健康の維持増進を図ると共に、配達員によりその安否確認を行うことを目的として実施。

○平成 28 年度末利用者 2 名

給食サービス事業

在宅高齢者世帯の食生活支援並びに安否確認を目的として、週 1 回昼食を提供

○平成 28 年度末利用者 7 名
○平成 28 年度配食数 461 食

ひとり暮らし老人の集い事業 (いきいきふれあい集会)

「いきいきふれあい集会」を開催し、ひとり暮らし高齢者が顔を合わせ歓談を通して孤独感の解消や相互の親睦を深めることを目的として実施。

○平成 28 年 11 月 12 日開催 参加者 82 名



ボランティアさんによる配達

障がい者福祉

福祉団体育成事業

九戸村身体障がい者協会、二戸視覚障がい者協会への助成事業を行うとともに、九戸村身体障害者協会事務局を行い支援に努めました。

○九戸村身体障がい者協会への助成 80,000 円
○二戸視覚障がい者協会への助成 5,000 円

障がい福祉サービス事業

障がい者が地域社会で自立した生活を送ることができるよう、居宅介護事業（ヘルパー派遣事業）を実施。

○延べ派遣人数 24 名
○延べ派遣回数 221 回

地域活動支援センター(エール)事業

障がい者等の地域生活支援の促進を図ることを目的とし、創作活動又は生産活動の機会の提供と社会との交流促進に努めました。

○開所日数 235 日、利用者延べ人数 459 人

福祉団体等への支援活動

当協議会では、各福祉団体等への支援、団体事務局を行い、活発な活動に繋げることを目的として、支援活動を行いました。

- ・九戸村共同募金委員会事務局
- ・九戸村老人クラブ連合会事務局
- ・九戸村身体障害者協会事務局
- ・九戸村ボランティア連絡協議会事務局
- ・九戸村シルバー人材センター事務局



7 月 12 日 (水)
戸田老人クラブの方々が戸田老人福祉センターの障子の張り替えを行いました。

相談事業・住民支援事業

心配ごと相談事業

住民の様々な悩みに対応すべく、弁護士による無料法律相談を実施。
○実施回数 6回、相談者延べ人数 10人

生活福祉資金運営事業

岩手県社会福祉協議会からの貸付・債権回収業務の委託事業で、民生委員の協力を得ながら、所得の少ない世帯、障がい者世帯、高齢者同居世帯等に対して、経済的自立と生活意欲の助長、社会参加の促進を図ることを目的として実施。
○平成28年度新規貸付 無し

日常生活自立支援事業

高齢者や障がい者が地域で安心して生活が送れるよう福祉サービスの利用手続きの援助や代行、またそれにとまなう日常的金銭管理を実施。
○平成28年度末利用者 2名

たすけあい金庫運営事業

生活上又は医療継続上、その他生計維持のために一時的に現金を必要としかつ他から融資をうけることのできない方を対象として貸し付けを実施。
○平成28年度新規貸付 3件 150,000円
○平成28年度末貸付在高 17件 590,500円

福祉基金の造成

九戸村福祉基金事業

村全体の福祉に活用することを目的として、各団体・個人等からの寄附金を基金として積み立てを実施。
○平成28年度末福祉基金積立額 25,720,676円
(うち28年度積立額 359,239円)

児童福祉

学童保育事業

勤労世帯における小学校児童のうち、放課後等に保護を要する児童を対象として遊びや生活の場を提供し児童の健全育成を図るため、村からの委託を受け実施。
○28年度末登録人数 49人
○28年度末利用者延べ人数 7,982人



学童クラブより

共同募金配分金事業

岩手県共同募金会からの助成金を原資として、各福祉団体・施設等への助成および村の地域福祉活動を実施するとともに、歳末たすけあい配分委員の協力のもとに低所得世帯等の援助活動に努めました。

○一般募金配分金(平成27年度赤い羽根募金) 1,047,481円 自主財源繰越16,239円

区分	金額(円)	内訳
老人福祉活動費	25,757	ヤクルト給付事業
	155,652	給食サービス事業
	93,000	ふれあいマッサージ事業
	50,230	ひとり暮らし老人の集い
障がい児・者活動費	20,000	地域活動支援エール活動費
児童・青少年活動費	210,000	福祉協力校助成金 7校
	73,481	子育てサロン遊具
福祉育成・援助活動費	230,000	広報費
	98,880	心配ごと相談事業
	29,980	健康福祉大会事業
	76,740	ボランティア活動推進事業(保険)
計	1,063,720	

○歳末たすけあい配分金 959,000円

区分	金額(円)	内訳
在宅者配分金	674,000	6,000円×109名 10,000×2世帯
施設配分金	122,500	村内3施設 利用者125名
地域福祉活動費配分	162,500	村内通所介護4施設 利用者205名
計	959,000	

広報・啓蒙活動

広報事業

社協だよりを発行(年4回)し、村の福祉、当協議会の事業について広くお知らせし、福祉活動の推進に努めました。

福祉協力校指定事業

村内7校を協力校として指定し、福祉への興味を促すとともに、村内福祉活動への参加・協力をよびかけました。

健康福祉大会開催事業

大会を開催し、28年度福祉功労者を讃えるとともに九戸村の更なる福祉向上を目指して一層努力することを宣言。



もっと身近に!! 九戸村地域包括支援センター (事業主体:九戸村社会福祉協議会)

当協議会では、超高齢社会に対応するためデイサービス、訪問介護、居宅介護支援事業のサービスを提供するとともに、地域包括支援センターを中心とした総合的な介護・福祉事業ネットワークづくりを推進し、高齢者のみなさんが地域で安心して暮らせる村づくりを目指しています。

平成28年度事業実績

事業区別	内容活動
○要介護者にならないための支援を行います (介護予防ケアマネジメント)	介護予防 (要支援1,2) ケアプラン作成 ■介護予防支援計画作成 133件 ■介護予防サービス計画作成 671件
○様々な相談に対応します (総合相談支援)	総合相談支援 延775件 ■電話相談 213件 ・来所相談 329件 ■家庭訪問 221件 ・その他 12件
○高齢者の権利を守ります (権利擁護)	①老人福祉施設への措置支援 4件 ②高齢者虐待への対応 2件 ③困難事例への対応 20件
○医療、介護、行政、地域との連携を図りながら、支援体制のネットワークづくりを行います (包括的・継続的ケアマネジメント支援事業)	①包括的継続的ケアマネジメント体制の確立 ■地域ケア会議 11回 ■介護施設運営等会議 13回 ②地域におけるネットワーク体制の確立 ■カシオペア権利擁護ネットワーク会議 5回 ■精神障がい者地域移行推進委員会 3回 ■カシオペア医療福祉連携研究会世話人会 7回 ③日常個別指導・相談 343件 ④介護支援専門員への指導助言 41件 ⑤ケア・カンファレンス支援会議 22回
○その他、高齢者に関する支援を行います	①高齢者・ひとり暮らし見守り事業 107名 ②寝たきり者・家族への支援 12名 ③介護認定調査業務 ■更新調査 51件

福祉バザー (7月7日 まさざね館駐車場)



デイサービスで、ゆったり のんびり



おかし作り



看護学生さんの実習



第30回 九戸村老人クラブ体育祭（6月20日村体育センター）



「選手宣誓」 円館ヨシノさん



縄ないレース



豆ひろいレース



ボール送りレース



ビン釣りレース



優勝の伊保内上老人クラブ

今年は9チーム参加し各競技とも熱戦が繰り広げられました。優勝は「伊保内上老人クラブ」でした。

インフォメーション・information

福祉サービス苦情解決相談窓口を
設置しています。

当協議会で提供している福祉サービスについての苦情等の相談窓口を設置しています。

<相談、苦情等の受付先電話番号>

☎0195-41-1200

<相談、苦情等の受付担当者> 荒田ゆかり、安達さつき

<第三者委員> 野中保男、池田武雄

なお、下記においても苦情相談の受付をおこなっておりますので、気軽にご相談ください。

<岩手県福祉サービス運営適正化委員会>

☎019-637-8871

九戸村金婚式開催のお知らせ

九戸村では結婚後50年の歳月を共にされた御夫婦を祝い、金婚式を開催致します。



平成26年度金婚式より

日 時 平成29年11月15日（水） 午前11時～

会 場 九戸村公民館（HOZホール）

参加資格 結婚50年以上（昭和42年10月31日以前に結婚）

村内に居住し、御夫婦そろって参加できる方。

申 込 先 九戸村社会福祉協議会

水中ウォーキング

日程	水中ウォーキング (月曜日)	アクアフィットネス (木曜日)
入水時間	1回目：午後1時30分 ～2時30分	午後6時30分 ～7時30分
	2回目：午後2時45分 ～3時45分	
対象者	20歳以上の方	
利用料	1回 200円	
準備する物	水着、タオル、各自必要なもの	



大雨災害義援金の募集について

平成29年7月5日からの大雨等により、人的被害、住家被害等大きな災害が発生し、岩手県共同募金会では、被災された方々を支援するため、義援金募集を行っております。皆様からお寄せいただく義援金は、九戸村共同募金委員会（村社会福祉協議会内）においても受付しております。

なお、お寄せいただく義援金は、福岡県・大分県に設置された各義援金配分委員会を通じて被災された皆様へ配分されます。

○義援金の名称

- ・「平成29年7月5日からの大雨災害義援金」（福岡県）
- ・「大分県豪雨災害義援金」（大分県）

○受付期間 平成29年8月31日（木）まで

○募金方法 ・九戸村共同募金委員会窓口へ持参。
・各県の募金会の口座へ直接お振込み。

<お問い合わせ先>

- ・岩手県共同募金会 TEL 019-637-8887
- ・九戸村共同募金委員会 TEL 0195-41-1200
(九戸村社会福祉協議会)

編集・発行

社会福祉法人

九戸村社会福祉協議会

〒028-6502 九戸村大字伊保内7-39-4

(九戸村総合福祉センター内)

TEL 0195-41-1200 FAX 0195-42-2064

ホームページアドレス <http://www.kunohe-shakyo.jp/>

